

令和7年度 地域意見交換会次第

1. 開 会

2. 市長あいさつ及び市政の現況等の説明

3. 第3期旭市総合戦略の概要について

4. 意見交換会

5. 閉会

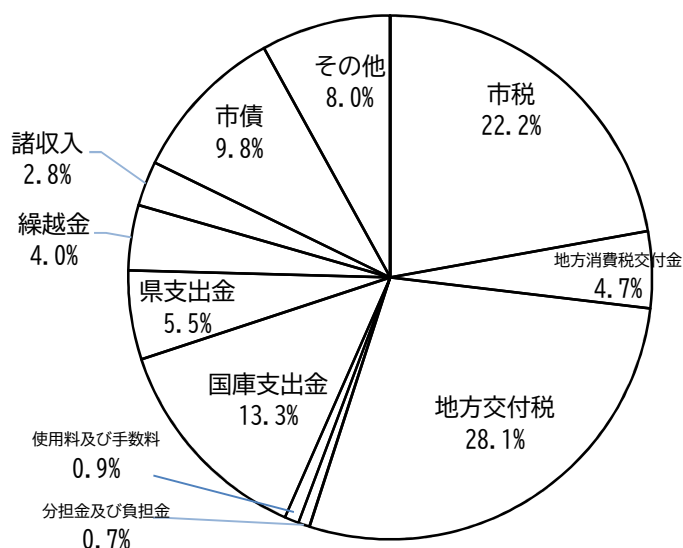
令和6年度決算の状況

<一般会計 歳入>

(単位：千円)

項 目	決算額
市 税	7,666,319
地方消費税交付金	1,635,315
地方交付税	9,717,069
分担金及び負担金	243,343
使用料及び手数料	308,250
国庫支出金	4,615,877
県支出金	1,899,674
繰越金	1,391,979
諸収入	958,820
市 債	3,379,400
そ の 他	2,792,152
合 計	34,608,198

<歳入構成比率>

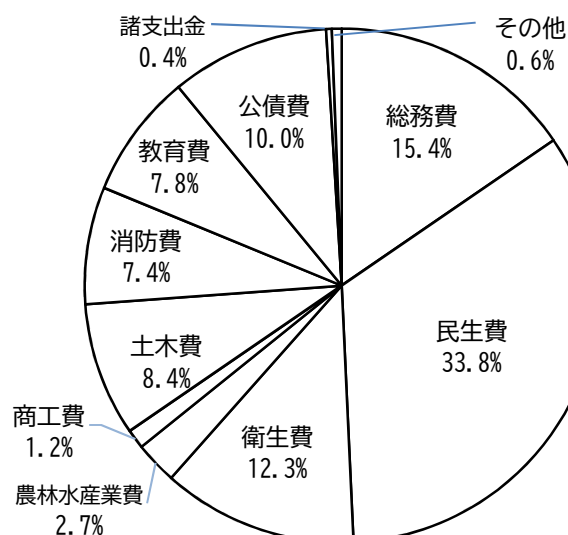


<一般会計 歳出>

(単位：千円)

項 目	決算額
総 務 費	5,116,729
民 生 費	11,227,477
衛 生 費	4,070,934
農林水産業費	883,146
商 工 費	404,769
土 木 費	2,786,757
消 防 費	2,443,089
教 育 費	2,598,247
公 債 費	3,310,502
諸 支 出 金	120,160
そ の 他	220,285
合 計	33,182,095

<歳出構成比率>



<会計別決算額>

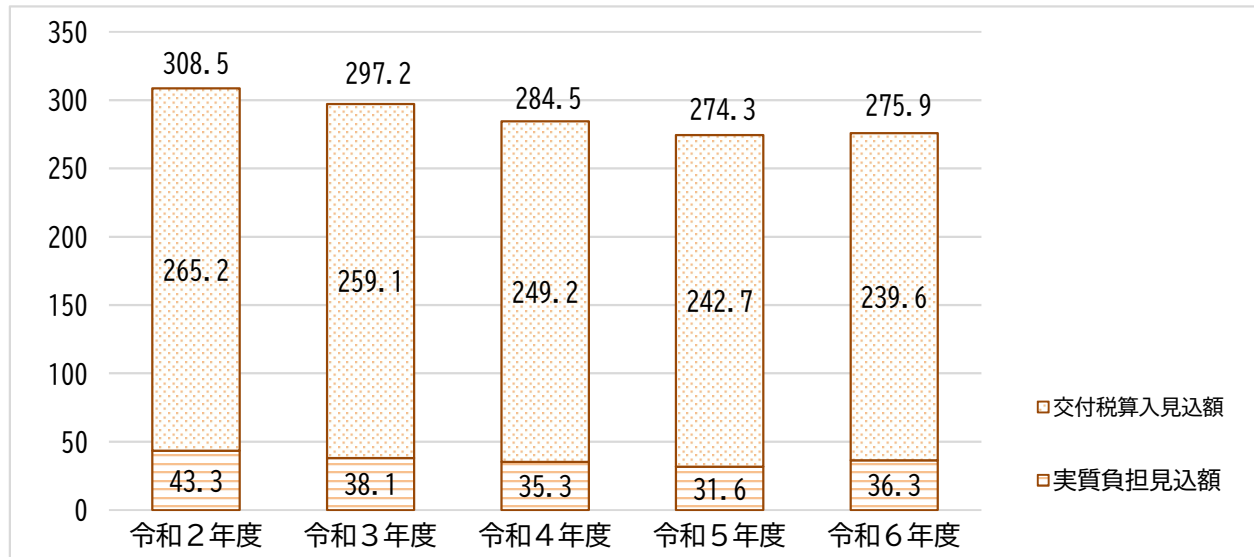
(単位：千円)

会 計 名		歳 入	歳 出	翌年度繰越額	実質収支
一 般 会 計		34,608,198	33,182,095	154,572	1,271,531
特別会計	病 院 事 業 債 管 理	3,074,119	3,074,119	0	0
	国民健康保険事業(事業勘定)	7,832,671	7,757,243	0	75,428
	国民健康保険事業(施設勘定)	72,826	62,846	0	9,980
	後 期 高 齢 者 医 療	883,352	859,931	0	23,421
	介 護 保 険 事 業	5,800,997	5,648,673	0	152,324
企業会計	水道事業	収益の収支	1,656,026	1,415,008	
		資本的収支	236,476	488,793	
	公共下水道事業	収益の収支	586,673	511,074	
		資本的収支	190,153	300,066	
	農業集落排水事業	収益の収支	88,895	64,940	
		資本的収支	20,485	30,030	

市債現在高と交付税算入見込額

<一般会計>

(単位：億円)



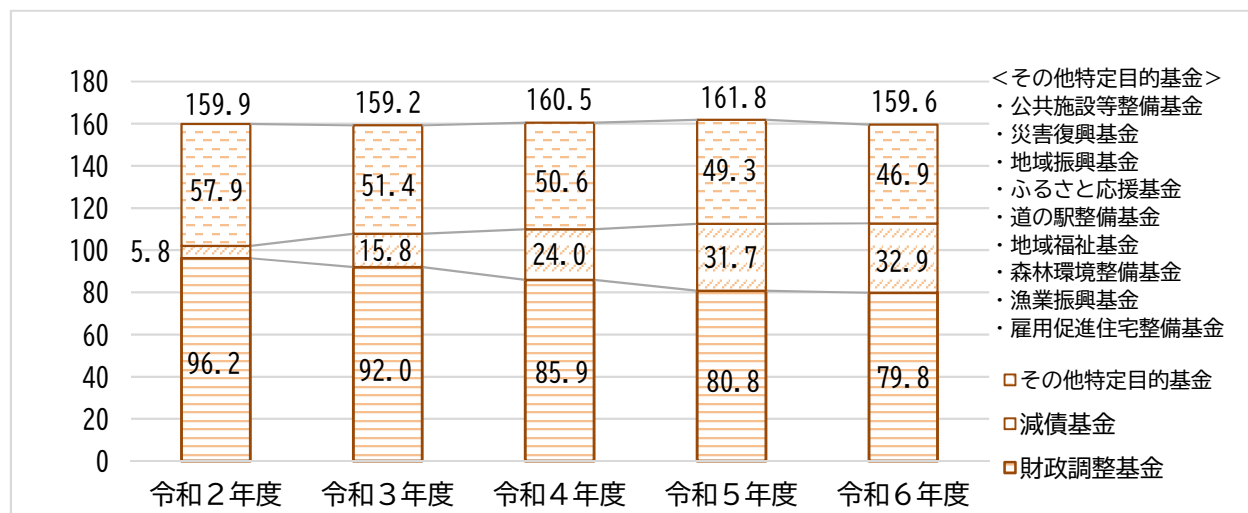
(単位：千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	期末現在高	30,848,330	29,718,828	28,454,677	27,430,481	27,588,174
	交付税算入見込額	26,522,690	25,905,978	24,922,623	24,272,705	23,955,795
	実質負担額	4,325,640	3,812,850	3,532,054	3,157,776	3,632,379
全会計	期末現在高	55,370,157	52,729,384	49,909,483	47,766,361	47,530,126
	交付税算入見込額	33,624,740	32,680,245	31,202,280	30,208,363	29,699,268
	実質負担額	21,745,417	20,049,139	18,707,203	17,557,998	17,830,858

基金の状況

<一般会計>

(単位：億円)



(単位：千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	財政調整基金	9,624,211	9,201,574	8,590,674	8,081,522	7,976,756
	減債基金	576,168	1,576,941	2,400,952	3,168,804	3,296,641
	その他特定目的基金	5,789,716	5,141,212	5,059,396	4,926,299	4,690,679
	合計	15,990,095	15,919,727	16,051,022	16,176,625	15,964,076
特別会計		1,566,616	1,674,713	1,824,924	1,878,085	1,845,378
全会計合計		17,556,711	17,594,440	17,875,946	18,054,710	17,809,454

令和7年度の主な事業

「旭市総合戦略」4つの基本目標に基づく事業

「チーム旭でまちづくり」の推進に向けた、令和7年度当初予算の
主な事業を4つの基本目標ごとに紹介します。

新…新規事業

拡…拡充事業

① 魅力ある雇用を創出し、 安心して働けるまちづくり

農水産業の振興、商工業の振興、観光振興のための
事業など

新 地域女性デジタル人材育成推進事業……………3,633千円

在宅での就業を希望する女性を対象に、デジタル技術を
習得するためのセミナーを開催するほか、自営型テレワー
カーの育成や就業機会の提供・紹介などの支援を行います。

拡 農業振興事務費……………21,455千円

農業のさらなる振興のため、生産振興事業への補助や農
業関係の協議会などへの支援を行います。本年度は、地域
おこし協力隊を新たに委嘱し、就農希望者の増加や農業・
漁業後継者の育成に取り組めます。

新 海業推進事業……………4,959千円

漁港周辺のにぎわいの創出と漁業振興のため、漁港を中
心とした各産業の連携により、未活用の地域資源を有効活
用した事業を進めます。本年度は、海業を推進するための
事業計画を策定します。

新 事業者デジタル化支援事業……………6,103千円

市内の民間事業者を対象に、デジタル化への関心を高め
るための啓発セミナーの開催や専門家による伴走支援を行
い、デジタル技術の導入を支援します。

拡 観光イベント事業……………29,584千円

観光産業の振興と地域活性化のため、観光イベントへの
支援を行います。本年度は、旭市20周年を記念したイベ
ントへの補助を拡大します。

② 結婚・出産・子育ての希 望がかない、誰もが生き がいを持てるまちづくり

子育て支援の充実、地域福祉の充実、学校教育や生
涯学習充実のための事業など

ファミリー・サポート・センター事業……………6,090千円

仕事と子育てを両立し、安心して子育てができるよう、
地域の子育て力を高めるため、子育ての手伝いをしてほし
い人と子育てを手伝いたい人を結び付ける組織を運営し、
相互援助活動を推進します。

拡 児童手当給付事業……………1,297,599千円

次代を担う全ての子どもの成長と発達の助けとなるよ
う、子育て世帯への経済的支援として児童手当を支給しま
す。所得制限を撤廃し、支給期間を高校生年代(18歳を迎
える年度の末日)までとします。

拡 保育所統合整備事業……………200,779千円

施設の老朽化や少子化などに対応するため、旭市立保育
所再編計画に基づき保育所の再編を進めます。本年度は、
日の出・とみうら保育所の統合に向け、日の出保育所の改
修工事に着手します。

拡 育児支援事業……………8,410千円

妊娠・出産から育児までの支援を行うことで、育児など
への不安軽減や知識の普及を図ります。本年度から、小児
科医などから診療の必要性や育児の助言を受けられるオン
ライン医療相談を導入します。





統合校として改修される古城小

拡 特定不妊治療費助成事業…………… 300千円

少子化対策の一つとして、不妊治療に伴う経済的負担を軽減します。本年度から、医療保険の対象とならない特定不妊治療(先進医療)を受けた夫婦に対して、治療費の一部を助成します。

学校再編推進事業…………… 10,362千円

将来を担う子どもたちに、公平で充実した、より良い教育環境を確保するため、適正規模・適正配置による学校施設の再編を進めます。

教育の情報化推進事業…………… 421,420千円

タブレットなどのICT(情報通信技術)を活用して、児童・生徒の学力向上を図ります。本年度は、児童・生徒が使用する学習用タブレットの一斉更新などにより、小・中学校のデジタル環境を整備します。

新 小学校統合整備事業…………… 364,058千円

令和9年4月の「ひかた椿小学校」開校に向けて、統合校として活用する古城小の校舎や体育館などの改修工事を進めます。

新 部活動地域クラブ運営事業…………… 5,367千円

令和8年度の休日部活動の完全地域移行を目指して、地域での受け入れ態勢を整えます。本年度は、地域クラブ運営事務局を新たに設置し、地域移行に向けた計画の策定を進めます。

文化振興事業…………… 13,468千円

市民の文化意識の高揚を図るため、優れた文化芸術に触れる場の提供や、市民の主体的な文化活動を支援します。本年度は、沖縄県中城村との交流イベントなどの旭市20周年記念事業を開催します。

大原幽学遺跡史跡公園整備事業…………… 54,389千円

大原幽学遺跡整備基本計画に基づき、斜面保護や園路などを整備し、遺跡の保存と活用を図ります。また、大型車両が利用できる駐車場や障がい者が利用しやすい専用駐車区画などを整備します。

拡 スポーツ振興事業…………… 23,724千円

イベントの開催や各種団体への支援により、スポーツ振興を図ります。また、障がいのある人も気軽にスポーツに触れ、楽しさを実感できるよう、パラ卓球拠点活動を通じてパラスポーツの普及を図ります。

学校給食費負担軽減額

拡 学校給食費の完全無償化…………… △235,087千円

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、本年度から、市内の小・中学校に通う全ての児童・生徒の学校給食費を無償にします。

**ひとの定着・還流・移住
③の流れをつくり、人々が
集いつながるまちづくり**

定住交流の促進、安全で快適な道路の整備、良好な生活環境形成のための事業など

拡 自治体DX推進事業…………… 10,830千円

民間企業のデジタル専門人材を活用して、自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するための計画策定や人材育成に取り組みます。また、電子申請システムを導入し、自治体DXを効率的・効果的に進めます。

拡 ふるさと応援寄附推進事業…………… 276,265千円

市への寄付者に特産品や体験型の返礼品を提供することで、市の魅力を全国に発信し、知名度の向上や産業の活性化、関係人口の増加とともに財源の確保に努めます。

コミュニティバス等運行事業…………… 83,924千円

高齢者などの移動手段を確保し、市民の積極的な社会参加と公共交通の充実を図ります。本年度は、旭市20周年記念運行として、8月を無料でコミュニティバスに乗り乗できる期間とします。

拡 デマンド交通運行事業…………… 27,481千円

市内に点在する交通空白地域を解消し、バス停までの移動が困難な人などの外出を支援するため、乗り合い型のタクシーを運行します。本年度からコールセンターを充実させ、利便性の向上を図ります。



子どもたちの元気の源となる学校給食



20周年を記念して大相撲旭場所を開催

新 旭市20周年記念事業…………… 19,614千円

新市誕生から20周年を記念した式典や、大相撲旭場所などの事業を開催します。

冠水対策排水整備事業…………… 380,120千円

道路冠水が多発する地域において、効果的な排水ができるよう整備工事を実施し、集中豪雨や台風などによる浸水の解消・緩和を図ります。

新 大間手線道路改良事業…………… 149,600千円

防災機能の確保やアクセス向上のため、主要地方道銚子旭線と東総広域農道を結ぶ道路の改良工事に着手します。

新 谷丁場遊正線整備事業…………… 33,000千円

地域産業の活性化や防災機能確保のため、都市計画道路谷丁場遊正線を銚子連絡道路インターチェンジまで延伸する事業に着手します。

都市計画総務事務費…………… 109,681千円

計画的な土地利用と秩序ある良好な住環境の形成を実現するため、市全域を視野に入れた都市計画の見直しを行います。

空き家等対策推進事業…………… 6,502千円

地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている、空き家などの発生抑制・解消・活用につなげるため、補助金の交付や空家・空地バンクの運用などを実施します。

④ 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

保健・医療の充実、震災からの復興、防災力の強化、行政経営推進のための事業など

拡 公用車管理費…………… 14,184千円

公用車管理適正化計画に基づき、車両の管理や効率的な運用を行います。本年度は、車両の更新に当たり電気自動車を導入し、二酸化炭素などの排出抑制に取り組めます。

新 地域密着型サービス拠点等整備事業…………… 221,689千円

住み慣れた地域での生活を支える介護サービスを提供する事業者に対して、地域密着型サービス事業所を整備する費用を補助します。

新 地域医療体制整備事業…………… 25,351千円

市民が安心して子どもを育てられる環境づくりを推進するため、市内に小児科を新たに開設する医療機関に対して、開設に要する費用を補助します。

拡 がん検診事業…………… 106,095千円

健康増進法に基づき、各種がん検診を実施します。本年度は、胃がん検診の40歳新規受診を無料とすることで、対象者への受診をより一層促し、早期発見・治療につなげ、がんによる死亡率の減少を図ります。

新 海岸減災林整備事業…………… 4,510千円

旭市復興計画に基づき、津波に対する減災効果を高めるため、本年度から5年をかけて、飯岡地域の下永井海岸に延長約750mの海岸減災林を整備します。

消防車両整備事業…………… 196,124千円

災害から市民の生命や財産を守るため、消防署に配備している救助工作車を更新し、消防力の強化を図ります。

拡 消防広域化・共同化基盤整備事業…………… 229,096千円

複雑・多様化する災害に対応できる消防体制を整えるため、本年度から、広域で運用している消防救急無線に係る機器と設備の更新を進めます。

拡 防災対策整備事業…………… 19,392千円

防災施設・資機材の整備や維持管理、防災備蓄品の充実を図り、災害に備えた体制づくりを進めます。本年度は、停電時でも稼働できる冷風機や移動式エアコンを配備して、避難所の環境改善に取り組みます。

防災行政無線等整備事業…………… 540,296千円

災害時などの重要な情報伝達手段である、防災行政無線の日常的な管理を行います。新たな電波方式を用いた設備の整備と戸別受信機の配布を完了させ、伝達機能の向上と防災機能の充実を図ります。



更新する消防署の救助工作車

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.